

令和7年度 申告書の変更点

令和7年分 給与所得者の基礎控除申告書 兼 給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 給与所得者の特定親族特別控除申告書 兼 所得金額調整控除申告書

所轄税務署長	給与の支払者の 名称(氏名)	(フリガナ) あなたの氏名	記録のしかたはこちら 
税務署長	給与の支払者の 法人番号	あなたの住所 又は居所	
	給与の支払者の 所在地(住所)		

基・配・  
特・所

基礎控除・給与所得控除の  
引き上げ

◆ 給与所得者の基礎控除申告書 ◆

○ あなたの本年中の合計所得金額の見積額の計算

所得の種類	収入金額	所得金額
(1) 給与所得		
(2) 給与所得以外の所得の合計額		

あなたの本年中の合計所得金額の見積額  
(1)と(2)の合計額

控除額の計算

所得の種類	収入金額	所得金額
(1) 給与所得		
(2) 給与所得以外の所得の合計額		

あなたの本年中の合計所得金額の見積額  
(1)と(2)の合計額

控除額の計算

所得の種類	収入金額	所得金額
(1) 給与所得		
(2) 給与所得以外の所得の合計額		

あなたの本年中の合計所得金額の見積額  
(1)と(2)の合計額

◆ 給与所得者の配偶者控除等申告書 ◆

○ 配偶者の氏名等

(フリガナ) 配偶者の氏名	配偶者の個人番号	配偶者の生年月日

あなたの住所又は居所が  
配偶者の住所又は居所  
である配偶者

配偶者の本年中の合計所得金額の見積額の計算

所得の種類	収入金額	所得金額
(1) 給与所得		
(2) 給与所得以外の所得の合計額		

配偶者の本年中の合計所得金額の見積額  
(1)と(2)の合計額

控除額の計算

所得の種類	収入金額	所得金額
(1) 給与所得		
(2) 給与所得以外の所得の合計額		

配偶者の本年中の合計所得金額の見積額  
(1)と(2)の合計額

扶養親族等の所得要件の  
改正

◆ 給与所得者の特定親族特別控除申告書 ◆

○ 特定親族の氏名等 (注)「特定親族」に該当するかは、裏面の3-1の(1)をご確認ください。

(フリガナ) 特定親族の氏名	特定親族の個人番号	特定親族の生年月日 (平成15.12.1生~平成19.11.30)	あなたと特定親族の住所又は居所が 異なる場合の特定親族の住所又は居所	非居住者である特定親族 生計を一にする事実	特定親族の本年中の 合計所得金額の見積額	特定親族特別控除の額
1						
2						

○ 控除額の計算

特定親族の本年中の合計所得金額の見積額	58万円以下	58万円超85万円以下	85万円超90万円以下	90万円超95万円以下	95万円超100万円以下	100万円超105万円以下	105万円超110万円以下	110万円超115万円以下	115万円超120万円以下	120万円超123万円以下
控除額	63万円	61万円	51万円	41万円	31万円	21万円	11万円	6万円	3万円	

扶養親族特別控除の新設

◆ 所得金額調整控除申告書 ◆

あなたの本年中の年末調整の対象となる給与の収入金額が950万円以下の場合は、記載する必要はありません。

要

項目	内容
(1)	あなた自身が特別障害者 <sup>(1)(2)</sup> (右の★欄のみを記載)
(2)	同一生計配偶者 <sup>(1)(2)</sup> が特別障害者 (右の★欄及び★欄を記載)
(3)	扶養親族 <sup>(1)(2)</sup> が特別障害者 (右の★欄及び★欄を記載)
(4)	扶養親族が年齢23歳未満 (平成15.12以後生) (右の★欄のみを記載)

★扶養親族等

(フリガナ) 同一生計配偶者又は扶養親族の氏名	左記の者の個人番号	左記の者の生年月日

あなたと左記の者の住所又は居所が  
異なる場合の左記の者の住所又は居所

左記の者の左記の者の本年中の  
合計所得金額の見積額

★特別障害者

特別障害者に該当する事実

□ 扶養控除等申告書のとおり